

⑬ 三重県庁舎《重要文化財》



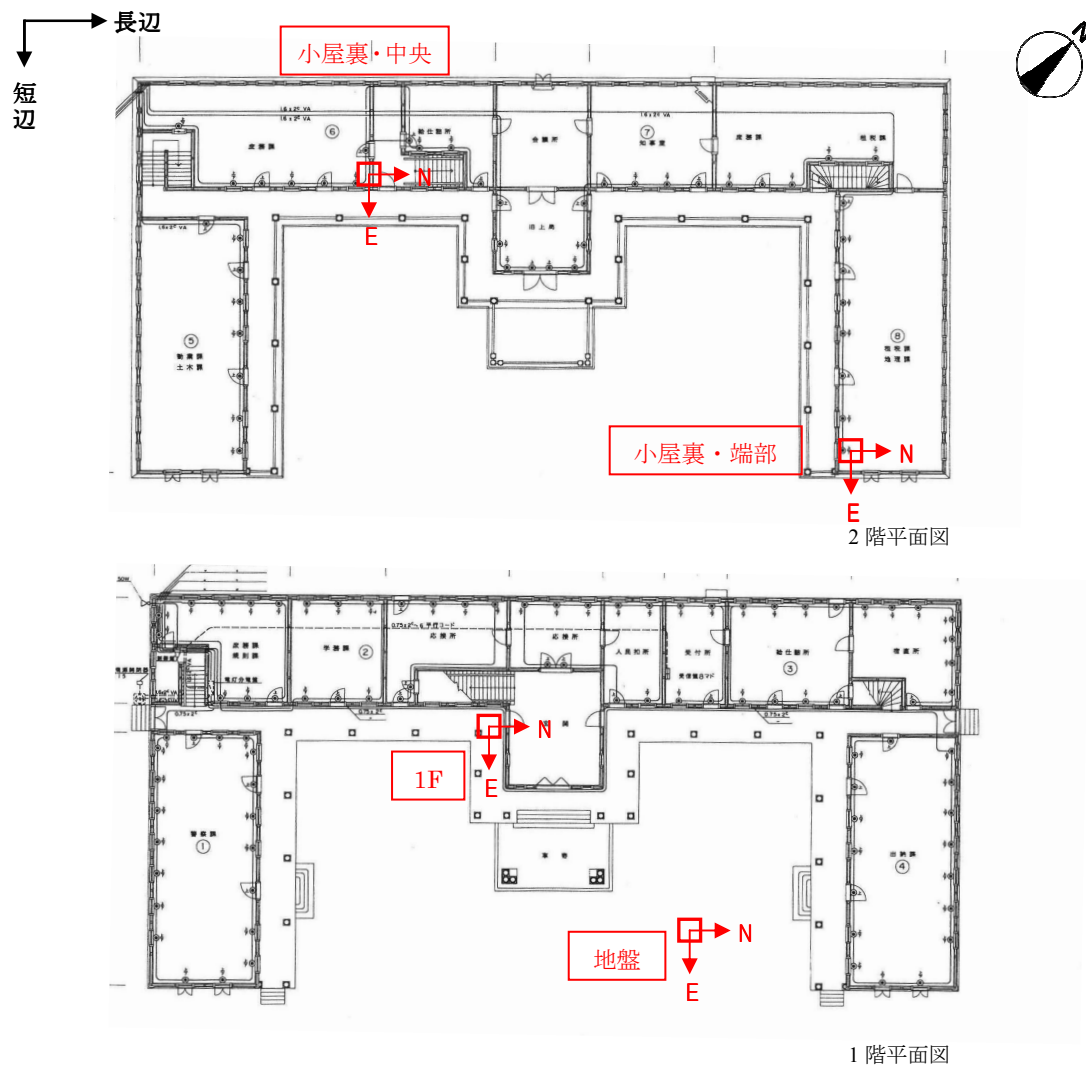
旧所在地	三重県津市栄町		
構造、階数、用途	木造、2階建、官公庁施設		
建築年	1879	移築年	1966
最高高さ(m)	12.30	標高(m)	123.65
建築面積(㎡)	882.46	延床面積(㎡)	1738.46

●間口が54mに及ぶ大きな建築物で、玄関を軸に左右対称になっており、正面側には二層のベランダが廻らされている。

●小屋裏のセンサーは、建物中央部と端部に突出した部分に設置した。

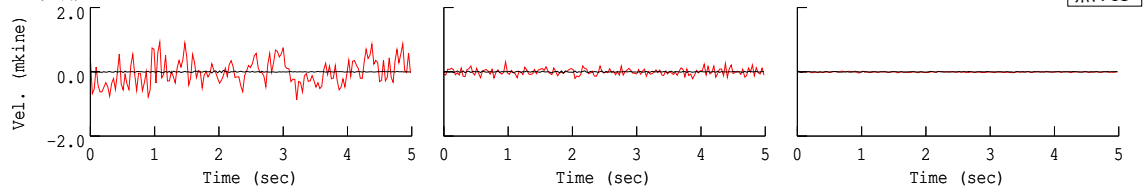
●長辺、短辺ともに複数の卓越振動数が見られるのは、建物の剛床仮定が成り立っておらず、また複雑な平面形状が影響しているからと思われる。

○センサー設置状況

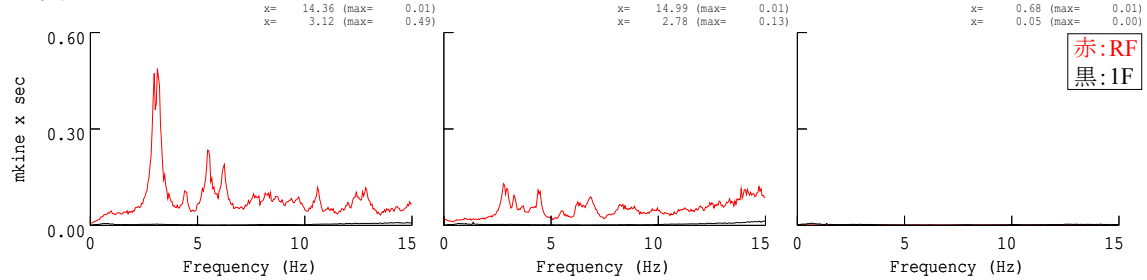


⑬ 三重県庁舎 中央

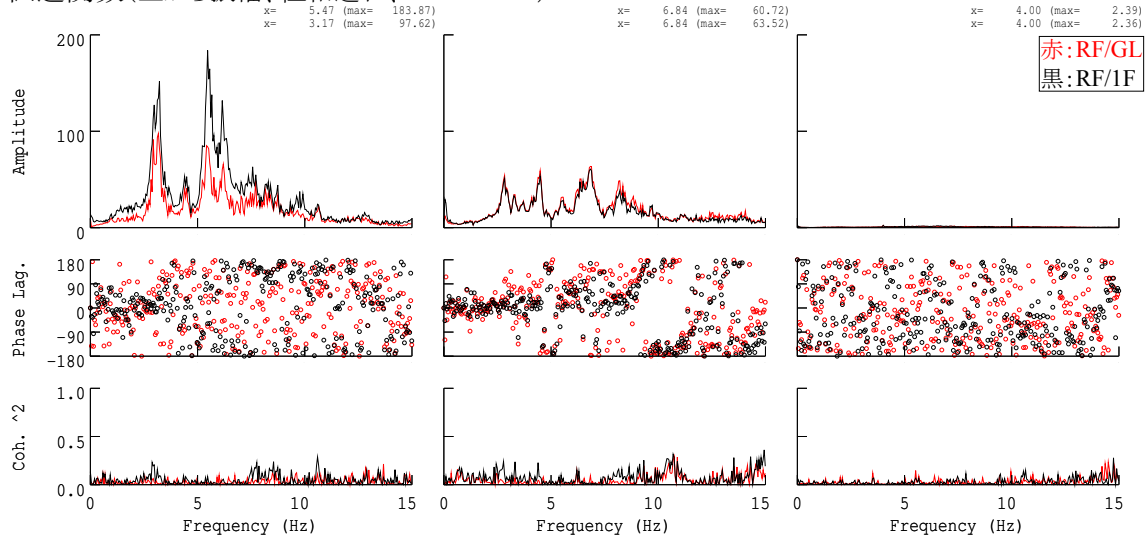
速度波形



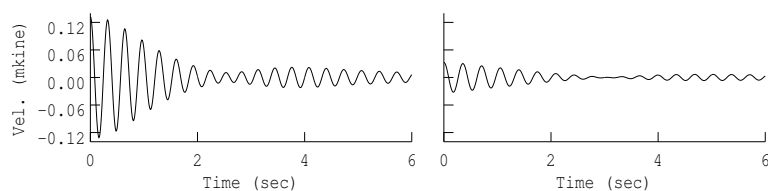
速度フーリエスペクトル



伝達関数(上から振幅、位相遅れ、コヒーレンス)



RD 法による自由振動波形



□ 推定固有振動数

EW 3.20Hz

NS 2.79Hz

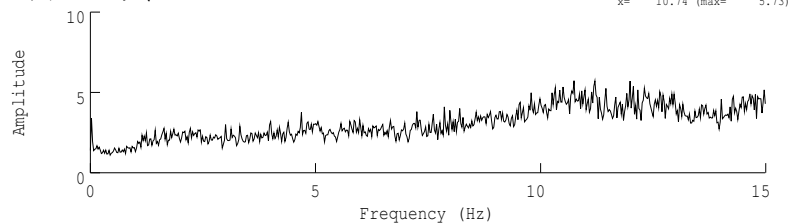
□ 推定減衰定数

EW 2.22%

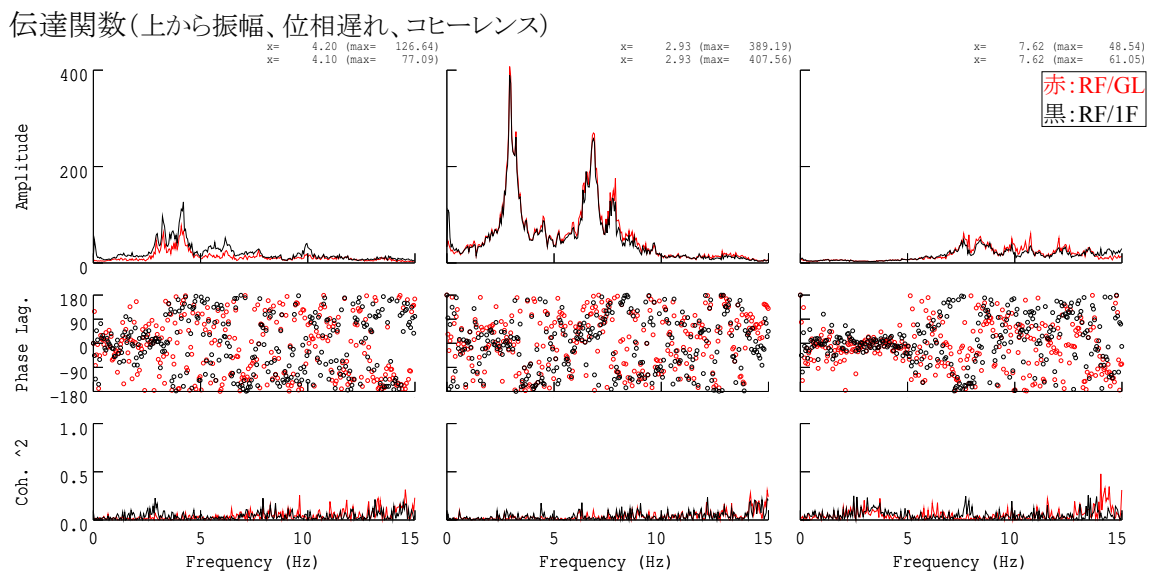
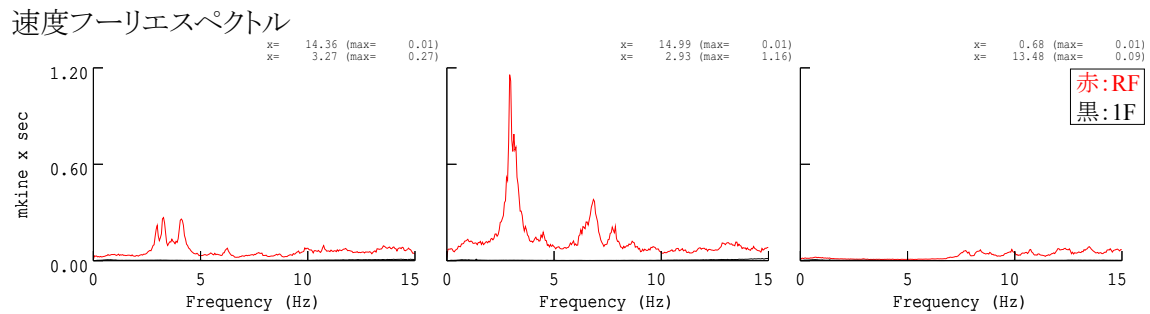
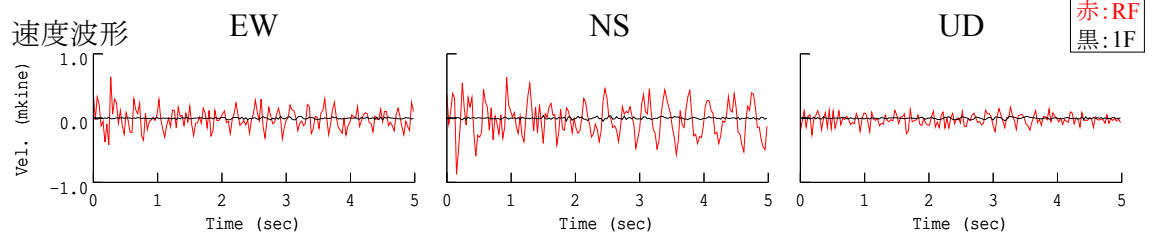
NS 3.08%

[RD 法(包絡線近似)]

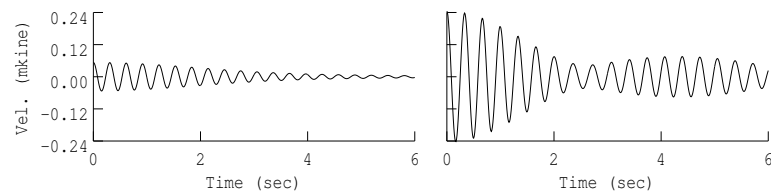
H/V スペクトル



⑬ 三重県庁舎 端部



RD 法による自由振動波形



□推定固有振動数

EW 3.29Hz

NS 2.94Hz

□推定減衰定数

EW 2.41%

NS 2.10%

[RD 法(包絡線近似)]

H/V スペクトル

